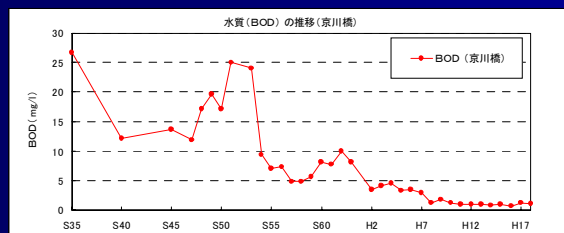


これからの鴨川下流整備

鴨川を美しくする会
事務局長 杉江 貞昭

汚れていた鴨川

- 昔の一時期、鴨川は、「山紫水明」ではなく、「山明水紫」だった。山は木が切られ、水は染色で染まっていた。



鴨川を美しくする会の活動

- 鴨川を美しくするために、その意志をもつ住人が力を合わせ、行政機関と相互に連絡協調をはかり、河川美化と環境保全の輪の広がりを目指す。

(主な活動内容)

【美化活動】

- ・鴨川クリーンハイク(定例)年間4~6回
- ・鴨川合同クリーンハイク(1,000名~1,500名参加)

【啓発活動】

- ・鴨川茶店(植物園西側「なからぎの道」) 毎年4月
- ・鴨川納涼(三条~四条間) 毎年8月
- ・「子どもたちによる」鴨川の水質等の実態調査
- ・小~大学生の河川環境学習等への協力

【美化活動】鴨川クリーンハイク(年間4~6回) 鴨川合同クリーンハイク(1500人の参加)



【啓発活動】鴨川茶店（毎年4月）



【啓発活動】鴨川納涼（毎年8月）



【啓発活動】環境学習（年間10回～）



鴨川下流域に求められるもの

- 河川との付き合い方など地域の意識形成
- 次世代を担う子どもたちの環境教育、防災教育
- 地域のリーダーとしての鴨川河川愛護推進員などの設置